



連合長崎青年委員会ニューズ

2010年度 No.1

連合長崎青年委員会

発行日 2010.1.14
発行責任者 芳川孝太郎

2010年度新役員紹介



委員長
芳川孝太郎 (電力総連)

委員長3期目をさせていただくことになりました。過去2年間の経験を活かし、盛り上げていきたいと思ひます。



副委員長
永石 大祐(自治労)

今期から副委員長をさせて頂きまひす。単組での役員経験もありませんが、頑張りたひと思ひます。



事務局長
田中 淳(私交通)

引続き事務局長をさせて頂くことになりました。みなさんが楽しめる活動をしていくために頑張りていきます。



事務局次長
川部 豊(JR連合)

今回初めて役員をやらせて頂きまひす。まだ慣れていませんが、早く皆さんとコミュニケーションをとって頑張りていきます。

幹事



大久保 渚(基幹労連)



西川 徹(JP労組)



志良堂 清史(都市交)



白木 智宏(運輸老練)

1年間よろしくお願ひします！！

第20回定期総会開催

2009年11月14日(土)に勤労福祉会館にて連合長崎青年委員会第20回定期総会を開催しました。

大会には代議員26名の出席があり、高浜(自治労)、江頭(電力総連)両議長のもと、総会を進行しました。2009年度の活動経過報告及び、第1号議案の2010年度運動方針から、第2号議案の2010年度予算、第3号議案の役員選出まで審議を行い、満場一致で承認されました。

本総会では、スローガンを「平和とボランティアを軸に青年の力を結集しよう!」とし今後の活動に向けての青年の団結を確認しました。



【総会アピール(一部抜粋)】

第1に、業種を超えたネットワーク作りを推進し、青年の結束を強固なものにするために、レクリエーション活動をはじめとした、ふれあい・交流できる活動を展開する。

第2に、「戦争・核兵器のない明るい未来」、「平和で安心して暮らせる社会」の確立をめざし、「平和の大切さ」を被爆地長崎から発信していく。

第3に、「助け合い」や「心のゆとり」を大切に、福祉・ボランティア活動の輪を若い世代からもっと広げていくために、「ふれあいスポーツ好流会」の開催を目指す。

私たちは更なる活動の強化に向け、これらの取り組みを基盤に『青年らしい労働組合活動』を積極的に展開していくことをここに宣言する。

長崎ハタ作り・ハタ揚げ大会開催

2009年10月17日、長崎市の矢太樓にて「長崎ハタ作り・ハタ合戦」を開催しました。当日は家族連れを含め30名程度の参加がありました。

小川ハタ店の小川さんを講師に迎え、午前中は矢太樓会議室にて各自ハタを作成し、午後からは場所を唐八景に移してチームに別れ、ハタ合戦を行いました。

当日は晴天に加えて最高の風に恵まれました。参加者はほとんどが初めての経験でしたが、講師の指導の下少しずつハタの扱いにも慣れ、ハタ合戦は大いに盛り上がりました。



参加者の声(アンケートより)

- ・実際に経験したことがなかったので、童心に戻って楽しい競技でした。
- ・初めての体験で子供たちも大変喜びました。
- ・他の組織の人もいましたが、みんな家族みたいな雰囲気を楽しめた。

【編集後記】

11月より青年委員会の新体制がスタートしました。今年度は青年委員会役員8人中、5名がニューフェイスとなり、心機一転取り組みたいと思います。

今年度も昨年に引き続き、青年委員会が身近に感じられるように青年委員会ニュースを発行していきます。青年委員会への意見・要望などありましたら、各組織を通じてでも結構ですので、どんどん意見をいただきたいと思います。

また今年度は全国規模で連合結成20周年行事も予定されており、連合長崎青年委員会も大いに盛り上げていきたいと思っています。

今年度もよろしくお願ひいたします。